

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 **岐阜県** 市区町村名

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
767	26,860,436	○	757	25,748,436	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
106	3,644,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉		3	
④環境		1	
⑤教育・人づくり			
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	F C 岐阜の活動支援	2	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 {

・平成28年度

事業名 {
取組内容 {

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

(「清流」環境の保全)

- ・里山林の整備として、危険木等の除去や野生生物の侵入を防ぐ緩衝帯の整備を行い、地域住民の快適な生活環境の保全に寄与した。

(FC岐阜の活動支援)

- ・中学生の試合観戦の機会を増やすことにより、「子どもたちに夢を」を掲げるFC岐阜の支援をすることができた。
- ・障がい者のスポーツ参加の機会を創出し、県の目指す障がい者スポーツの促進に寄与できた。

(医療、福祉の充実・連携)

- ・地域医療を担う医師を養成するため、医学生に対して修学資金を貸し付け、地域医療の確保を推進した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

① 受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している

② 受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない

③ 活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない

④ 受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

① 返礼品を送付している

② 平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

① 今後の返礼品の送付を検討中

② 現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元宿泊施設の宿泊券等

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

【手法】 県内に事業所がある法人その他の団体及び個人を対象とした公募による
 【基準】 県内で生産、製造又は加工を行ったもの及び県内施設でのサービス等で、ふるさと岐阜県の魅力を体験できるもの、懐かしんでいただけるもの

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	2,690,000	2,535,000
送付に係る費用	727,000	741,000
広報に係る費用	286,000	286,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	220,258	202,520
事務に係る費用		
その他		
合計	3,923,258	3,764,520

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度について、新たに申請様式にマイナンバーの記載欄が設けられたことにより、今後、自治体の負担が格段に増すことが予想されるため、より簡単な仕組みづくりが必要と考える。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

岐阜市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
196	16,274,240		165	2,937,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
29	559,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

B

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

FC岐阜への支援事業
子ども向けサッカー教室、福祉施設等での体操教室など

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			3
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉		1	1
④環境			
⑤教育・人づくり		2	2
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興		3	
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他			

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 特になし }
取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 特になし }
取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

効果は検証していない

・経済面以外での効果

効果は検証していない

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

岐阜市のブランドとして一定の認知がされていると思われるもの、岐阜市及び岐阜市の特産品PRにつながるものより選定。具体的には、ぎふ農業協同組合、協同組合岐阜市土産品協会、岐阜長良川温泉旅館協同組合と協定を締結し、岐阜市ゆかりの食や文化を楽しめる商品を選定していただいている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	367,892	1,800,000
送付に係る費用	109,003	
広報に係る費用	167,400	391,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	114,642	167,000
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	758,937	2,358,000

送付費用含む

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
 ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
 ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
 ④特段の返礼品の送付を行っていない。
 ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
 ②見直しを実施する予定。
 ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
 ④特段の返礼品の送付を行っていない。
 ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
 ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
 ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
 ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
 ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
 ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
 ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
 ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
 ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
 ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
 ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
 ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
 ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

自治体格差の是正という面だけでなく、寄附を通じた市政参画の面で意義があるが、寄附制度本来の趣旨から外れつつあるのではないかと懸念を抱いている。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

大垣市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
8,095	211,287,120		8,068	185,758,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,865	43,136,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 平成27年5月9日の寄附申出より、市外からの寄附者に対し、本市の特産品や大垣ならではの体験利用券と交換できる「水の都大垣ポイント」を贈呈する制度を新設したため

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			
②スポーツ・文化振興			2
③健康・医療・福祉		2	1
④環境			3
⑤教育・人づくり		3	
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	その他市長が適当と認める事業	1	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 公立保育所運営事業 }
 取組内容 { 幼児用机、椅子などの整備 }

・平成28年度

事業名 { 日新幼保園改築事業 }
 取組内容 { 備品（厨房設備）の整備 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施した大垣まつり事業は、過去最高の31万人の人数があった。

・経済面以外での効果

・幼児用机、椅子を配備したことにより、児童の健全育成につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

-
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

- ※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。
- ※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。
- ※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	90,869,000	151,040,000
送付に係る費用	637,200	892,050
広報に係る費用	1,800,360	2,937,600
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	43,740	2,611,440
事務に係る費用	9,589,683	7,489,800
その他		28,000
合計	102,939,983	164,998,890

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

消耗品費

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

高山市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
6,198	163,023,000		6,170	162,725,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
883	28,768,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
① 選択できる
② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	1	1
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉	3	
④	環境		3
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		2
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		
	伝統文化	2	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 地域づくり活動支援事業 }
 取組内容 { 市内の各地域が自主的・主体的に組織・運営するまちづくり協議会の活動支援 }

・平成28年度

事業名 { 地域づくり活動支援事業 }
 取組内容 { 市内の各地域が自主的・主体的に組織・運営するまちづくり協議会の活動支援 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

- ・平成26年度観光客数が4,025,000人(外国人280,000人)で平成27年度観光客数が4,341,000人(外国人364,471人)と全体で316,000人(外国人84,471人)の増となり、市全体に経済効果を得た。

・経済面以外での効果

- ・市内各地域においてまちづくり協議会の活動が推進された。
- ・ペレットストーブ等の購入助成や地域団体等の自然エネルギー活用に対する支援を実施した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元の宿泊施設の宿泊優待券など

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

- ・選定方法：市内に事業所を有する法人又は個人事業者から公募。
- ・選定基準：市内で生産、製造、加工、サービスの提供等が行われているもの。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	77,480,000	100,000,000
送付に係る費用	0	0
広報に係る費用	0	3,600,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,541,238	2,000,000
事務に係る費用	196,344	670,000
その他	0	1,000,000
合計	79,217,582	107,270,000

- ・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

- ・パート雇用に係る費用(賃金)

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

多治見市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
387	7,054,000		252	5,090,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
73	1,040,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

B

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

虎溪公園展望台建設
市内虎溪公園に展望台を建設するための寄附を募るもの

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			
②スポーツ・文化振興			3
③健康・医療・福祉		3	
④環境			
⑤教育・人づくり		2	1
⑥子ども・子育て			2
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	公園整備（展望台建設）	1	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 7と同じ }
 取組内容 { 7と同じ }

・平成28年度

事業名 { 美濃焼の担い手育成 }
 取組内容 { 多治見市陶磁器意匠研究所を中心に多治見市の魅力である美濃焼の担い手となる人材を育成します。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施した虎溪公園展望台建設事業により、市費経費負担を大きく削減できた。

・経済面以外での効果

・実施事業(展望台建設)の取組みを広く市民の方等に知っていただくことができ、来訪者の増加につながった。
・スポーツや文化に一層親しめるよう、部活動に必要な備品購入へ活用することで、部活動の活性化につながる。
・健康づくり推進に関する啓発活動へ活用することで、生活習慣病の減少や健康で生き生きとした生活につながる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

返礼内容を要綱で規程し、庁内選定委員会を経て検討・選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	874,620	702,000
送付に係る費用	97,180	78,000
広報に係る費用	0	587,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	65,538	100,000
事務に係る費用	9,749	10,000
その他	0	0
合計	1,047,087	1,477,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

本来のふるさと納税制度の主旨から大きく逸脱し、自治体間の返礼品競争となっているのが現状。返礼品が目的とならないような、ふるさと納税制度への見直しが必要。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

関市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,960	87,241,000		2,959	87,231,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
638	19,960,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て	3	
⑦地域・産業振興	1	
⑧観光・交流・定住促進	2	
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 { 財源充当のみ }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 { 財源充当のみ }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

特になし

・経済面以外での効果

特になし

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

具体的な事業ではなく、財源充当のみのため、活用状況は公表していない。
公表予定はない。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

応募のあったものはすべて掲載している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	34,814,821	50,000,000
送付に係る費用	710,400	2,400,000
広報に係る費用	2,958,970	3,000,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	969,545	5,450,000
事務に係る費用	416,140	1,896,000
その他		
合計	39,869,876	62,746,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

中津川市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
124	4,918,000		116	4,365,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
24	523,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	1	
④環境	3	
⑤教育・人づくり	2	
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 小学校施設営繕事業 }
 取組内容 { トイレ和洋式改修工事他 }

・平成28年度

事業名 { 未定 }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

季節にあった特産品を選定して送付している

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	565,561	476,000
送付に係る費用	99,800	84,000
広報に係る費用	76,788	195,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	46,605	50,000
事務に係る費用		
その他		
合計	788,754	805,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

美濃市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
56	6,420,227	○	45	5,481,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
7	220,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興	3	1
③健康・医療・福祉	2	
④環境		
⑤教育・人づくり		3
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興	1	2
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名

ツアーオブジャパン開催事業

取組内容

アジア最大級の国際自転車ロードレースの1つであるツアーオブジャパン美濃ステージを開催

・平成28年度

事業名

ツアーオブジャパン開催事業

取組内容

アジア最大級の国際自転車ロードレースの1つであるツアーオブジャパン美濃ステージを開催

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ツアーオブジャパンでの観光客数は年々増加し、平成27年度は平成26年度に比べ2000人増加した。

・経済面以外での効果

ツアーオブジャパンをきっかけに、レース開催日以外に国際レースコースを走る自転車愛好者が増加。また、市民の間でも、夫婦や家族でサイクリングする人が増え、健康増進やスローライフにも繋がっている。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

寄附金を一度基金に積んでからの充当となり、その年の歳入と歳出の額が合わなくなるため、公開することができない。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

本社(本店)、支社(支店)、営業所のいずれかを市内に有している企業で、美濃市の特産品又は全国に向けて美濃市のPRにつながるような商品

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	123,585	300,000
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	69,674	40,000
事務に係る費用		
その他		
合計	193,259	340,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

ワンストップ特例制度の制度内容の問い合わせのみで意見や要望などは無い。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさと納税を通じて、本市の魅力や地元特産品のPR、販売促進及び地元経済が活性化すると考えている。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

瑞浪市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
60	5,205,000		56	4,785,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
5	75,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- B A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	中山道大湫宿保存活用事業
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動	1	1
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	
④環境		
⑤教育・人づくり	3	3
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		2
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 「7と同じ」 }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 「7と同じ」 }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源として実施した、中山道大湫宿保存課長事業により、中山道大湫宿の文化遺産を活用し、来訪者を呼び込むことができる。

・経済面以外での効果

市内各地域が課題に取り組むための事業経費に充てられ、地域の活性化に繋がった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

毎年12月と3月に、市がPRしたいものを毎回指定する。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	74,100	260,000
送付に係る費用	44,000	147,000
広報に係る費用		0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,410	4,000
事務に係る費用		12,000
その他		
合計	119,510	423,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

羽島市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,276	43,882,000		2,275	43,879,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
725	15,498,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	2
④環境	3	3
⑤教育・人づくり	1	1
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内の業者でふるさと納税の返礼品として協力していただける企業

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

恵那市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
100	5,065,340		14	1,400,340	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
18	675,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名

取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		1
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり	1	2
⑥子ども・子育て	2	
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進	3	3
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 図書購入 }
 取組内容 { 市内図書館の図書購入に活用した }

・平成28年度

事業名 { まちづくり活動助成事業 }
 取組内容 { 市内の地域独自のまちづくり活動に活用 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施した図書購入事業により、500,000円の経済効果があった。

・経済面以外での効果

・子育て環境の整備、移住定住の促進など、地域が取り組むまちづくり活動の財源支援を行い、地域の人口減少対策に繋がっていく事が出来る。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	299,000	640,000
送付に係る費用		
広報に係る費用	99,000	250,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	47,000	129,000
事務に係る費用	12,000	2,000
その他		
合計	457,000	1,021,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
 ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
 ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
 ④特段の返礼品の送付を行っていない。
 ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
 ②見直しを実施する予定。
 ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
 ④特段の返礼品の送付を行っていない。
 ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
 ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
 ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
 ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
 ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
 ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
 ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
 ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
 ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
 ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
 ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
 ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
 ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

なし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

・ワンストップ特例制度の開始により事務量がかなり増加した。従来通りの確定申告をする事が基本としていただきたい。
・テレビや雑誌では、そもそも「ふるさと納税」の制度はあまり取り上げられず、税の特例とお得な返礼品が送られ、ふるさと納税をしないと損をするようなPRがよく見受けられます。税の特例や商品合戦になるような現行制度は見直しをかけていただきたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

美濃加茂市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
8,642	249,502,212		8,642	249,502,212	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,743	50,516,102	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		1
⑥子ども・子育て		2
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		
	農林業振興	3

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { なし }
 取組内容 { なし }

・平成28年度

事業名 { 英語教育推進事業 }
 取組内容 { ネイティブスピーカーによる指導を小学生～中学生の英語教育で実施 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源とし、専任の英語指導講師を市内の小中学校へ派遣することができた。

・経済面以外での効果

平成28年度から、市内のすべての小学校が英語特例区の指定を受けて、英語科実習を行うことができる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内に事業所のある企業の商品等

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	101,843,568	138,300,000
送付に係る費用	1,150,000	1,476,000
広報に係る費用	11,523,733	8,640,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	2,027,009	2,981,000
事務に係る費用	3,162,029	1,143,000
その他	215,546	318,000
合計	119,921,885	152,858,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

関連イベント器具等借上料

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

土岐市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
5	90,000		3	70,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

ふるさと納税を財源とした事業を未だ実施していないため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

金銭類似性、資産性について適切となるよう選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	0	0
送付に係る費用	0	0
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	0	0
その他		
合計	0	0

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

各務原市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
19,850	324,091,113	○	19,846	324,011,113	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
3,832	57,256,105	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境	3	3
⑤教育・人づくり	2	2
⑥子ども・子育て	1	1
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } 決算で決定するため現時点では未確定
 取組内容 }

・平成28年度

事業名 } 決算で決定するため現時点では未確定
 取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

地元企業に141,182千円の経済効果。
庁内で6人の雇用につながった。

・経済面以外での効果

- ・防犯灯のLED化を行い、夜間の安心・安全を図った。
- ・大型モニター、書画カメラ、学習教材等を小中学校に配備した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

-
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるものを全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内に本社等がある企業の商品に限る

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	144,182,300	160,560,000
送付に係る費用	0	0
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	2,939,102	3,069,000
事務に係る費用	11,345,105	13,767,000
その他	0	0
合計	158,466,507	177,396,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

- ・ワンストップ特例制度の周知・徹底が進んでいない
- ・申請様式がわかりにくい（申告の適用に関する事項が該当するか否かがわかりにくい）

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

- ・ふるさと納税は、目的がない歳入確保の手段になってはならないと考える。
- ・ワンストップ特例制度については、ワンストップ特例申請先自治体と、控除自治体が異なるため、寄附者にとっても、自治体にとっても煩雑になっている。
- ・インターネット受付等で手続の簡素化が図られている中、別途申告特例申請書の提出が必要となることが、寄附者に手間をかけている。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

可児市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
293	27,257,000		96	8,035,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
82	3,820,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境	2	
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て	1	
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災	3	
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 該当なし（充当のため） }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 該当なし（充当のため） }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

可児市では当初から予定していた事業に対して、寄附金を充当しています。そのため、ふるさと納税を財源として事業を実施していません。

・経済面以外での効果

上記と同様にふるさと納税で得られた寄附金を財源として、新規で事業を行ったものではありません。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 市内民間施設の利用券、市内事業者の各種製品

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内事業者が栽培、製造、加工または販売や提供するもので可見市の魅力の向上やPRにつながるが見込まれる商品やサービスなど

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	1,427,000	2,300,000
送付に係る費用	24,490	465,000
広報に係る費用	471,636	324,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	62,190	50,000
事務に係る費用		
その他		
合計	1,985,316	3,139,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

現状の制度では返礼品の割合などで自治体間で差が出ています。そのため寄附者はより返礼率の高い自治体を選択しています。返礼品の種類には特段の規制は必要ないと感じますが割合は一定のルールを設けるべきと考えます。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

山県市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
191	3,961,739		160	1,903,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
22	330,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	
④環境	3	3
⑤教育・人づくり		1
⑥子ども・子育て		2
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災	1	
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	}
取組内容	

防災対策
災害時非常食の購入

・平成28年度

事業名	}
取組内容	

総合教育支援
子どもの教育環境の向上

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

特になし

・経済面以外での効果

特になし

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内業者への声掛けによる。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	753,863	924,000
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	48,480	102,000
事務に係る費用		
その他		
合計	802,343	1,026,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

瑞穂市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
71	2,590,000		71	2,590,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
7	220,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	<input type="text"/>
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉			
④環境			
⑤教育・人づくり			
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	その他市長が必要と認める事業	1	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名

ふるさと活性化事業費

取組内容

「富有柿発祥の地瑞穂市」をPRするためのご当地ポスト設置にあたり、ポスト上部のオブジェを製作（JR穂積駅、巢南郵便局に設置）

・平成28年度

事業名

取組内容

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

全国的に一部の地域のみを設置されている「ご当地ポスト」を市内に設置することにより、市民が他の地域に誇れる特産品を知り郷土の誇りとして瑞穂市は富有柿発祥の地であることを継承する機会となるとともに、市の新たな名物として広く関心を集め、市のPR・地域おこしの一因となった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 瑞穂市マスコットキャラクターのグッズ

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

- ・概ね市内で生産、製造、加工等を行っているものであること。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	186,188	9,720,000
送付に係る費用	40,233	3,000,000
広報に係る費用	774,760	1,693,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	27,990	908,000
事務に係る費用	0	3,240,000
その他	0	0
合計	1,029,171	18,561,000

- ・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特に無し

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特に無し

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

飛騨市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3,972	126,076,601		3,971	126,046,601	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
770	22,071,001	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
① 選択できる
② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
A : 分野を選択
B : 分野又は具体的な事業を選択
C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください
(複数回答可)。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
 ② スポーツ・文化振興
 ③ 健康・医療・福祉
 ④ 環境
 ⑤ 教育・人づくり
 ⑥ 子ども・子育て
 ⑦ 地域・産業振興
 ⑧ 観光・交流・定住促進
 ⑨ 安心・安全・防災
 ⑩ 災害支援・復興
 ⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした
(する予定の) 事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名

取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉			
④環境		3	3
⑤教育・人づくり		2	2
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	地域振興事業	1	
			1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名
取組内容

既存事業へ充当しており、特に力を入れて実施した事業はない。

・平成28年度

事業名
取組内容

当初予算が骨格予算だったため、現時点で新規事業への充当は特になし。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

既存事業への充当であるため、新たな効果は生じていない。

・経済面以外での効果

既存事業への充当であるため、新たな効果は生じていない。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 宿泊券

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内事業者の申請を受け、審査を行い決定する。当市の魅力をアピールできるものであることを前提に、ある程度の数量を確保できること、速やかに発送できることを条件としている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	58,562,000	75,000,000
送付に係る費用		
広報に係る費用		700,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,135,243	1,365,000
事務に係る費用		
その他		
合計	59,697,243	77,065,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

マイナンバー制度の導入により申請時の添付書類がわかりにくいとの意見があった。ワンストップ特例制度とは何かとの問い合わせも随時寄せられている。また、ワンストップ特例申請をしていたが、確定申告するよう税務署から指示されたとの問い合わせもあった。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

各々の自治体において魅力的な特産品の開発や情報発信について努力する必要があると思うが、お礼の品として認められるものについてのある程度のルール作りは必要だと考える。現在周知が進んでいるが、今のところ強制力はないため、早期に基準などを作成すべきと思われる。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

本巣市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
975	16,116,000		968	15,991,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
116	2,300,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境	3	3
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	2	2
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪その他	市道改良事業、淡墨桜管理事業	1	
	市道改良事業、淡墨桜管理事業		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 淡墨桜管理事業 }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 淡墨桜管理事業 }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源として実施した道路改良事業や淡墨桜管理事業により、観光客の集客数につながり一定の経済効果があった。

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

本市の特産品または全国に向けて本市のPRにつながるような商品である。市内で栽培、製造、加工、販売、サービス等がなされている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	7,675,570	10,000,000
送付に係る費用	0	0
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	184,635	296,400
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	7,860,205	10,296,400

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

郡上市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
200	8,175,112		186	7,034,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
45	1,447,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動	3	2
②スポーツ・文化振興		1
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		3
⑥子ども・子育て	1	
⑦地域・産業振興	2	
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { がんばれ子育て応援事業 }
 取組内容 { 第3子目以降の子育て応援金の交付 }

・平成28年度

事業名 { 魅力ある地域づくり推進事業 }
 取組内容 { 市民協働により地域の課題解決に取り組む団体への補助金交付 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を活用したがんばれ子育て応援事業の実施により、郡上市内での購買が生まれ、市内の経済状況の改善につながった。

・経済面以外での効果

・がんばれ子育て応援事業の実施により、安心して子育てができる環境が整備され、今後の人口問題に対する課題解決への取り組みの1つとなった。
・魅力ある地域づくり推進事業の実施により、地域の課題解決と人口減少問題の解決につながることを期待される。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 スキー場リフト券、観光パンフレット、市内共通宿泊券、市内共通商品券

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

返礼品送付作業を委託している業者からの提案をもとに選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	534,661	1,970,000
送付に係る費用	160,000	240,000
広報に係る費用	279,072	735,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	46,154	174,000
事務に係る費用	18,071	3,000
その他	0	0
合計	1,037,958	3,122,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

返礼品により、実質的な地方税が減っていることに加え、地方間でのふるさと納税の奪い合いとなり、制度の本来の趣旨と現状が乖離しており、地方であるにも関わらずマイナスの影響が出ている団体があることは問題である。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

下呂市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
721	17,695,000	○	640	15,309,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
104	1,976,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	1
④環境	1	2
⑤教育・人づくり		3
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興	3	
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 里山林種転換事業1994千円（健全な里山を維持するため林種転換）
取組内容 { 災害対策諸経費916千円（水防資機材購入費）

・平成28年度

事業名 { 妊婦健康診査費助成事業2,962千円（妊婦健診助成費）
取組内容 { 小中学校教育振興費臨時2,084千円（学校教材備品購入費）

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・市内10団体にモミジや桜などの広葉樹の苗木を計718本を配布した。
・防災資機材整備については、各自治会が行うことから地元小売店でぶ物品について相談しながらの購入が多く地域経済活性化の効果があると捉えている。

・経済面以外での効果

・市内各地域に計718本の広葉樹の苗木を植栽したことにより、地域の緑化推進につながった。
・今後も地域住民に継続的に維持管理してもらおう中で、地域住民のふれあいの場となることを期待している。
・妊娠・出産にかかる経済的な不安を軽減し、少子化の解消につなげることができた。
・防災資機材整備により地域での防災意識の向上、組織の強化が図られることに期待が持てる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	2,868,000	3,660,000
送付に係る費用	111,080	200,000
広報に係る費用	105,840	106,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	117,524	166,000
事務に係る費用	48,600	163,000
その他	0	0
合計	3,251,044	4,295,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例については、個人番号の記載が必要となった為、個人情報をネットワーク上で管理することが難しく、翌年申告書を送付する際に大幅に手間がかかることが予想される。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

海津市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
291	5,451,000		249	4,460,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
52	1,205,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		1
④環境		
⑤教育・人づくり		3
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		2
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 {

・平成28年度

事業名 { 郷土学習推進事業
取組内容 { 海津市の自然環境について学ぶ副教材「郷土学習の手引き（理科編）」を作成する。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

- ・ふるさと納税を財源として実施する観光イベント関連事業により、誘客を図ることによる経済効果がある。
- ・ふるさと納税を財源として実施する雇用対策事業により、雇用に繋げるなど雇用創出効果がある。

・経済面以外での効果

- ・海津市の自然環境について学ぶ副教材「郷土学習の手引き(理科編)」を作成し、地域の自然環境について学び理解を深めることで、自然を大切にす豊かな心を育み、ふるさとへの愛着・誇りの醸成を図るとともに、地域特性を活かしたまちづくりの推進に繋がる。
- ・がん検診受診勧奨サイト導入を海津市ホームページで運営し、がん検診受診勧奨啓発を行い受診率を向上させることで、がんの早期発見治療に繋げる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況(事業内容)が明確でないため

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

海津市ふるさと応援寄附金特産品協力企業募集要項による。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	2,614,605	1,000,000
送付に係る費用	22,796	16,400
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	81,222	38,000
事務に係る費用		
その他		
合計	2,718,623	1,054,400

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

行政サービスを受ける住民が負担する受益者負担の原則から、国税のみからの控除とすべきではないか。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

岐南町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
58	1,363,000		57	1,353,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

①まちづくり・市民活動

②スポーツ・文化振興

③健康・医療・福祉

④環境

⑤教育・人づくり

⑥子ども・子育て

⑦地域・産業振興

⑧観光・交流・定住促進

⑨安心・安全・防災

⑩災害支援・復興

⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉			
④環境			
⑤教育・人づくり		3	3
⑥子ども・子育て		2	2
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	町へおまかせ	1	
	町へおまかせ		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 { 担当課の予算へ計上 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 { 担当課の予算へ計上 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

担当課の事業の充実を期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受入額実績の団体HP公表について検討中である。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 岐南郷土銘菓、県内他地域の米や牛肉、菓子、生きくらげ

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	260,758	216,000
送付に係る費用	48,642	97,200
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	3,520	14,000
事務に係る費用	152,388	129,000
その他	0	0
合計	465,308	456,200

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

笠松町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
5,716	51,855,050		5,650	50,937,050	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
822	7,546,050	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ②
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		1
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災	1	
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 街路灯設置事業 }
 取組内容 { 町内の街路灯すべてをLED化 }

・平成28年度

事業名 { 教育環境整備事業 }
 取組内容 { 小中学校に電子黒板、タブレット型ノートパソコンを配備 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

LED電灯を使用することにより、大幅な電気代削減。
変更前と比べて、1月あたりの電気代が150万円以上削減。(変更前、H27年4月 変更後、H28年4月実績より)

・経済面以外での効果

LED電灯に変更することにより、夜間でも明るく、安心安全なまちづくりにつながる。また、蛍光灯や水銀灯に比べ虫の誘引が低減するため、害虫の発生が抑制されることが期待される。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 競馬場の個人協賛レース、食事券、ママベビー体験など

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内に本社や主たる事業所がある法人や個人が、返礼品に加えたい地元特産品やサービスを応募。発注してから発送するまでの日数や消費期限の期間、金額、町のPRに繋がる商品であるかなどを加味して選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	25,352,693	21,807,500
送付に係る費用	1,603,559	1,976,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	504,395	292,000
事務に係る費用	1,028,832	949,381
その他	0	0
合計	28,489,479	25,024,881

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

養老町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
478	25,524,000		458	21,630,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
115	3,510,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興	3	3
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興	2	1
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災	1	2
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 防災無線等管理事業 }
 取組内容 { 災害時に住民へ迅速な対応を図るため、機器の整備・点検を実施 }

・平成28年度

事業名 { 企業誘致推進事業 }
 取組内容 { 町内への企業誘致を推進するための各種事業を実施 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施する企業誘致推進事業により雇用創出効果を期待している。

・経済面以外での効果

・ふるさと納税を財源として実施した防災無線等管理事業により、災害時への対応強化につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

・平成26年度まで寄附実績が少額であったため、公表をしていなかった。平成28年度寄附実績分より公表を検討中

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

・ 養老町ふるさと納税推進事業実施要綱に基づき、公募により申請のあった返礼品の中から選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	2,245,443	3,700,000
送付に係る費用	400,000	778,000
広報に係る費用		310,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	697,683	1,084,000
事務に係る費用	2,239,008	3,867,000
その他		
合計	5,582,134	9,739,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

垂井町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
9	410,000		7	260,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
4	130,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動	2	
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境	2	
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災	1	
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受入額実績については総務省ウェブサイトにおいて公表されているため、独自の公表を行っていない。活用状況については、ふるさと納税の寄附に際してその用途を分野で選択することができるが、具体的な事業名や個別の政策名についての要望を受けていないため、公表していないものである。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

垂井町観光土産物品や垂井ブランド認証品の中から寄附金額に応じた返礼品(寄附金額の1割程度)を選定する。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	44,460	50,000
送付に係る費用	0	0
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	44,460	50,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

関ヶ原町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
30	602,000		30	602,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
6	150,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { }
取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { }
取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

現在活用していない。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内業者であること。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	92,630	
送付に係る費用	21,620	
広報に係る費用	0	
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	
事務に係る費用	0	
その他	0	
合計	114,250	0

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

返礼品の加熱によりふるさと納税制度の趣旨が失われているのではないかと懸念される。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

神戸町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3,770	47,437,563		3,770	47,437,563	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
617	8,036,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ②
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元企業の工業製品

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

神戸町内の事業者、神戸町に由来する品物を選定している。町担当者が事業者を回り、交渉する。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	24,401,345	12,000,000
送付に係る費用	686,572	700,000
広報に係る費用	0	600,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	669,539	700,000
事務に係る費用	685,502	2,250,000
その他	0	0
合計	26,442,958	16,250,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

制度の手続きが分かりにくい。
マイナンバーを記載するために、カードの写し、本人確認等の書類を郵送することに不安に思われる方が多い。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

地方の規模の小さな自治体が、工夫をして努力をした分だけ納税が集まるようになればよいと思います。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

輪之内町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
8	10,540,000		5	380,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1	20,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他 <small>充当する具体的な事業については今後検討。 (現在寄附金は基金に積み立てている)</small>	1	
			1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { なし }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 検討中 }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源として実施した事業がないため不明

・経済面以外での効果

ふるさと納税を財源として実施した事業がないため不明

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

まだふるさと納税を財源として実施した事業がないため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元の酒

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元の特産品や名品等、当町のPRに繋がるもの

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	64,681	44,000
送付に係る費用	7,008	16,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	180	1,000
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	71,869	61,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

高額・返礼割合の高い返礼品を用意している自治体も見られ、結果として日本全体の納税額の縮小に繋がっている。制度自体が本来の「ふるさと納税」「寄附」の趣旨から離れている。制度の見直しは必要と感じる。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

安八町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
62	3,215,000		59	2,615,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
8	235,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ②
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉			
④環境			
⑤教育・人づくり			
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	安八スマートIC建設事業	1	
	安八スマートIC建設事業		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 安八スマートIC建設事業 }
 取組内容 { ふるさと納税を財源とし、上記事業の推進を行った }

・平成28年度

事業名 { 安八スマートIC建設事業 }
 取組内容 { ふるさと納税を財源とし、上記事業の推進を行う }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

・ふるさと納税を財源として実施している安八スマートIC建設事業により、町の活性化・渋滞緩和・災害対策に効果があると考えている

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元の米や、地元の公共施設の利用券等、地元と密着したものを返礼品として選定している

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	844,800	1,600,000
送付に係る費用	211,200	400,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	11,664	42,960
事務に係る費用	0	0
その他	27,000	0
合計	1,094,664	2,042,960

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

申請書の記入の仕方が分かりづらい

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

返礼品によって納税の奪い合いになっているのは、果たして本来のふるさと納税の主旨に沿っているのか疑問である

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

揖斐川町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
98	13,239,550		63	7,849,550	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
22	1,600,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興	1	1
③健康・医療・福祉	3	3
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興	2	2
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名

いびがわマラソン事業

取組内容

日本陸上競技連盟公認の揖斐川沿いを走るコースで行われる1万人規模のフルマラソン・ハーフマラソン

・平成28年度

事業名

いびがわマラソン事業

取組内容

日本陸上競技連盟公認の揖斐川沿いを走るコースで行われる1万人規模のフルマラソン・ハーフマラソン

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・全国各地より1万人を超えるランナーやその家族が訪れ、地元商品の購入や施設利用等があり、経済面での効果があった。

・経済面以外での効果

・全国各地より1万人を超えるランナーやその家族が揖斐川町を訪れ、交流人口の拡大につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況の公表について、今後検討する必要があると思う。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元の特産品を選定している。地域で採れたものや地域で生産している物を選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	348,988	972,000
送付に係る費用	73,837	300,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	28,080	113,000
事務に係る費用		
その他		
合計	450,905	1,385,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度は寄附者にとってメリットが大きいので評価されるが、当町のような小規模自治体にとっては、運用面で事務負担が大きい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

大野町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
16	250,000		16	250,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
12	210,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
① 選択できる
② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	財源が少ないため充当できる主な事業が現状ではない	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 {

・平成28年度

事業名 {
取組内容 {

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

充当事業無し

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受入額や件数が少ないため、現状では公表していないが、今後受入額や件数の増加した場合は、増加に伴い公表を検討していく予定。

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

企業や団体の申し出により返礼品を受け付けていますが、選定基準としては、町の特産品(独自で町の太鼓判認定品事業を実施)を基準として選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	56,970	200,000
送付に係る費用	12,800	50,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	69,770	250,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特に無し

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

返礼品を目的にしたふるさと納税は、本来の寄附の目的とは異なっていると考えております。しかしながら、寄附をいただいた方へ少しでも御礼をさせていただくことと、本制度の中で当町の特産品をPRできる機会と捉えておりますので、今後も現状のスタンスで実施していきたいと考えております。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

池田町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
6,281	147,924,100		6,281	147,924,100	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,557	38,461,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- B
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	}
取組内容	

養老鉄道存続支援
養老鉄道の存続補助金の交付や無料駐車場の整備及びイルミネーション設置等

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉			
④環境			
⑤教育・人づくり			
⑥子ども・子育て		1	1
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	公共交通支援	2	
	公共交通支援		2

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 養老鉄道存続支援 }
 取組内容 { 養老鉄道の存続補助金の交付や無料駐車場の整備及びイルミネーション設置等 }

・平成28年度

事業名 { 養老鉄道存続支援 }
 取組内容 { 養老鉄道の存続補助金の交付や無料駐車場の整備及びイルミネーション設置等 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

・養老鉄道存続支援を訴えることで、存続に対する気運が固まった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ③
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受入額が少額のため。平成28年度は公表予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	43,362,338	59,653,000
送付に係る費用	14,454,113	19,884,000
広報に係る費用	13,206,700	23,882,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,448,753	2,172,000
事務に係る費用	793,485	1,788,000
その他	0	0
合計	73,265,389	107,379,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

ワンストップの申請書を返信する返信用封筒がないことに対する苦情があった。平成28年度より対応した。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

北方町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
54	1,850,000		53	1,800,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
32	530,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動	3	3
②スポーツ・文化振興	2	2
③健康・医療・福祉	1	1
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内で生産、製造される商品で、当町の魅力を体感できる商品であること。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	117,000	200,000
送付に係る費用	53,916	100,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	43,100	52,960
事務に係る費用		
その他		
合計	214,016	352,960

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

坂祝町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
4	1,532,050		3	1,502,050	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1	30,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 施設整備・改修

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名 {
取組内容 }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		1
④環境		
⑤教育・人づくり		3
⑥子ども・子育て	1	2
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 幼稚園遊戯室、小学校体育館つり天井工事 }
 取組内容 { つり天井の耐震化 }

・平成28年度

事業名 { 長寿命化計画策定事業 }
 取組内容 { 学校施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）の策定 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

・町内の公立学校等の施設整備により児童・生徒の安全の確保と環境整備につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成28年度から公表開始予定

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 町史3冊セット

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町のことをより知っていただくために町史の送付を行っています。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

富加町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1	20,000				

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 増加していない

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 取り組んでいない。

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	1	1
④環境		
⑤教育・人づくり		2
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		3
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 特になし }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 特になし }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

寄附者から非公開を望んでいたため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		2,700,000
送付に係る費用		80,000
広報に係る費用		400,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)		90,000
事務に係る費用		50,000
その他		
合計	0	3,320,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

川辺町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,143	38,628,500	○	2,135	35,165,500	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
437	8,985,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の実績 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したもののやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動	1	2
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	3
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		1
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災	3	
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したもののやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 川辺おどり協賛補助事業 }
 取組内容 { 夏のイベントである川辺おどりへの費用として活用 }

・平成28年度

事業名 { 児童発達支援事業 }
 取組内容 { 児童発達支援施設の建設 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施した川辺おどり協賛補助事業により、町内の産業の活性化を図れた。

・経済面以外での効果

・ふるさと納税を財源として実施した川辺おどり協賛補助事業により、川辺の文化等魅力の発信を図れた。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるものを全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	9,222,000	40,000,000
送付に係る費用	641,000	2,426,000
広報に係る費用	706,000	5,469,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	384,000	1,093,000
事務に係る費用	1,493,000	647,000
その他		
合計	12,446,000	49,635,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

七宗町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
29	1,746,566		3	61,566	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元特産品等の詰め合わせ

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

1万円以上3万円未満→4千円相当、3万円以上→8千円相当

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	112,000	176,000
送付に係る費用	19,296	48,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	131,296	224,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

八百津町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
12,818	211,541,112	○	12,346	20,277,112	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
2,866	50,713,101	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ _____ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	3	3
④環境	2	2
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他	6000人の命を救った杉原千畝、後生に伝えよう『世界平和』・『命の大切さ』	1
	6001人の命を救った杉原千畝、後生に伝えよう『世界平和』・『命の大切さ』	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 世界記憶遺産登録事業 }
 取組内容 { シンポジウムの開催・登録申請・ビザ保存 }

・平成28年度

事業名 { 世界記憶遺産登録事業 }
 取組内容 { シンポジウムの開催・ビザ保存 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源として実施した世界記憶遺産登録事業により、記念館等への観光客の増加。

・経済面以外での効果

上記の効果により、八百津町観光協会が主催する青空市場『八百津マルシェ』が開催。記念館を訪れた観光客をおもてなすことで町の観光スポットや特産品のPRとなっている。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内業者の協力のもと、営業に支障の無い範囲で提供可能な品。基準等無し。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	76,140,160	40,000,000
送付に係る費用		
広報に係る費用	345,600	200,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,880,627	924,000
事務に係る費用	13,510,617	54,989,000
その他		
合計	91,877,004	96,113,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

白川町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
901	11,119,000		821	10,009,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
118	1,520,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境	1	2
⑤教育・人づくり	3	3
⑥子ども・子育て	2	
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		1
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名

間伐実施事業

取組内容

山の荒廃を防ぎ、自然を保護するために増えすぎた木々の伐採、山の整備を行う。

・平成28年度

事業名

移住定住・交流事業

取組内容

空き家の整備等を行い、移住・定住者の増加を目指す。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源の一部として間伐実施事業に450万円充当した。

・経済面以外での効果

・山の荒廃を防ぐために間伐を実施し、山の整備を行ったことにより自然保護につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況について寄附者に対し、ダイレクトメールを送付。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内で取り扱われている特産品のみを選定する。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	3,696,648	5,477,000
送付に係る費用	205,000	222,000
広報に係る費用	324,000	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	155,790	177,000
事務に係る費用	86,400	114,000
その他	0	0
合計	4,467,838	5,990,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

東白川村

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,782	23,152,007	○	1,401	21,011,007	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
306	4,196,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 農地、山林の保全/歴史文化の保全

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	1
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て	1	2
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		
	山林の保全	3

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 高齢者生活福祉センター（ディサービス）施設の充実
取組内容 { 送迎用リフト車の整備 }

・平成28年度

事業名 { 子育て支援総合対策事業
取組内容 { わんぱく広場遊具の整備 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

経済面の効果は見込めない。

・経済面以外での効果

- ・高齢者生活福祉センターの設備を充実することにより、高齢者福祉の向上につながった。
- ・中学校の楽器を整備することにより、吹奏楽部等の活動が活性化した。
- ・小中学校保育園へ防犯カメラを整備することにより、安全面の対策が向上した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

1万円から10万円までは、1万円につき、1品、10万円以上は、11品を進呈している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	13,717,362	13,500,000
送付に係る費用	440,317	540,000
広報に係る費用	232,200	250,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	281,224	280,000
事務に係る費用	146,124	111,000
その他	0	0
合計	14,817,227	14,681,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

御嵩町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
81	3,328,000		76	3,305,600	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
28	1,230,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	1	
④環境	2	3
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て	3	1
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		
	その他（町長が指定します）	2

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 高齢者等の福祉向上に関する事業 }
 取組内容 { 小学校や町内の各種施設にAEDを設置 }

・平成28年度

事業名 { 将来を担う子どもたちの健全育成に関する事業 }
 取組内容 { 中学校の文化事業費（芸術鑑賞等）、各種施設の備品購入（図書館の書架、レスキューボードなど） }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

廃線の危機に直面している名鉄広見線の存続に向けての活動として、ローカルFM放送局でのスポットCMを流し、利用者が増加する効果を期待している。

・経済面以外での効果

子どもたちの文化活動をさらに充実することができる。AEDや非常時の電源供給装置を購入することにより、地域住民にとって安心・安全なまちづくりを推進することができる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元のお店のお菓子、御嵩町史など

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町の老舗店の品や特産品(町の認定品)、地域の方が作ったものなど、町に関わるものを用意し、商品(製品)として広く流通する機会となるよう対応している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	179,371	173,000
送付に係る費用	109,832	110,160
広報に係る費用	0	
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	
事務に係る費用	0	
その他	0	
合計	289,203	283,160

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

岐阜県

市区町村名

白川村

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
11	570,000		11	570,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	<input type="text"/>
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	文化財保存	2	2
	一般財源へ充当	1	1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名
取組内容

※一般財源に充当しているため、特に力を入れているものではありません。

・平成28年度

事業名
取組内容

※一般財源に充当しているため、特に力を入れているものではありません。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

合掌造りの葺き替え等を行う等行うことで、日本だけでなく海外の多くの観光客の方に興味を持っていただきお越しいただくことが出来た。それにより村内業者等の収入増につながった。

・経済面以外での効果

合掌造り集落内の合掌家屋の葺き替え等に使用され、広く文化財保護に関することに使用されている。これによって村内の茅葺屋根の維持や今まで受けつがれてきている結による葺き替えの制度の維持につながっている。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

他の業務と兼ねて行っており、そこまでふるさと納税に手をかけていられないため。(ポータルサイトや寄附金窓口の委託をして手間を省くということも考えられるだろうが、そうすることにより意図しないような形の寄附金募集(お礼の品合戦のような状態)になってしまうのではないかという懸念もありそこまで至らない。純粋に村を想っていらっしゃる方からの寄付金というような形で進められたらと考えているため。)

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

担当が独自でその季節に応じた村産品を発送している(お礼の品として送っているため商品を寄付者を選んでもらっていない)。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	49,000	105,000
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)		123,000
事務に係る費用		
その他		
合計	49,000	228,000

←送料込

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさと納税制度全般に関しての担当者会議のような事務手続き等の研修会・勉強会があると良い（県レベル位で）。県内他自治体の運営方法やワンストップ特例等制度が加わった時の事務手続き等勉強をし迅速に対応できるようにしたいため。

【以上】